

平成 22 年 2 月 25 日

各 位

『F F G調査月報3月号』発行について

経済調査誌『F F G調査月報3月号』を発行いたしましたのでお知らせいたします。
今月のメインレポートは、寄稿「アジアの最新ファイナンス事情」です。
なお、F F G調査月報は福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行の営業店の窓口に
配置しております。

【メインレポート】

寄 稿

アジアの最新ファイナンス事情

九州大学大学院

丹羽 由一 教授

九州大学経済学研究院・ビジネススクールでは、福岡銀行と連携して昨年度より「アジア財務戦略」と題した特別講義を開講しています。これはアジアの金融情勢およびビジネス環境を主に財務面からレビューするもので、中国経済の台頭や新興諸国の市場化に伴い拡大するアジアビジネスにスポットをあて、その背景となるファイナンス事情を中心に講義しています。また、毎回の講義では新聞記事による時事解説も加え、教室と実体経済の同時進行型講義形式を目指しています。

本稿では、この講義から、実務家の皆様にも参考となる部分を選び、そのポイントについてご紹介いたします。

トップに聞く

F F G 3 行の頭取が、各行のお取引先企業を訪問する「トップに聞く」のコーナーです。
今月はお取引先企業 3 社を訪問し、経営者の皆様からお話をいただきました。

柏木 武春 氏（株式会社柏木興産 代表取締役社長）

当社は行橋地区を中心に、生コンクリートやコンクリート二次製品、建設資材一式の製造販売を行っている福岡県内で最大規模のコンクリート製造企業です。産学官連携のもとで、腐食に強く耐久性のある「ハイブリッドコンクリート」の商品化に成功されるなど、コンクリートの新たな可能性を拓くべく研究・開発にも取り組まれています。

緒方 陽一 氏（火乃国食品工業株式会社 代表取締役社長）

当社は「清泉」ブランドで白玉粉や冷凍白玉、きな粉等の製造を行っている企業です。特に地元産のもち米と九州山系の良質な伏流水を用いて昔ながらの臼挽き製法で作られる白玉粉の評判は高く、九州トップメーカーとして全国上位 3 社の 1 つに数えられており、また、新たな和のデザート食材として、白玉粉の情報発信にも取り組まれています。

峯元 統征 氏（松浦水産株式会社 代表取締役）

当社はぶりやとらふぐの養殖に加え飼料の製造等も行っている水産会社です。「安全安心で美味しい魚をお客様に届けたい」との思いから、餌から加工・販売までの全ての工程を自社グループ内で行うシステムを構築するとともに、飼料の独自開発により天然の魚に肉薄する美味しさを一年中提供可能とするなど、新たな養殖のあり方を追求し取り組まれています。

FFGニュース

「長崎の食産品を国内・海外へアピール！！

～長崎 食のチャレンジ商談会開催報告～

去る1月22日（金）に、FFGが長崎市と産業振興を目的として締結している連携協定に基づき、国内外の食品バイヤー11名をお招きし、長崎市と共催で「長崎食のチャレンジ商談会」を開催いたしました。長崎市内を中心として45社にご参加頂いた商談会の概要ならびに、アンケート調査の分析結果についてご紹介します。

海外トピックス

「開幕迫る上海万博」

本年5月に中国・上海において上海万博が開催されます。今回のトピックスは、万博開催を間近に控えた上海の現在の状況や、参加国数や来場者数などが史上最大になると予想されている万博の概要をご紹介するとともに、万博開催に伴う問題点とその対応策などについてレポートします。

海外レポート

「株式会社丸美屋 ～大連美屋食品有限公司～」

中国大連において、納豆の製造・販売を行っている企業にスポットをあて、中国では市場が未開拓に等しかった納豆を、中国の一般消費者にも受け入れられるよう市場の開拓に取り組まれてきた際のエピソードを含めてご紹介します。

<<本件に関する問い合わせ先>>

株式会社 FFG ビジネスコンサルティング 企画調査部（担当）島浦、真田

電話：092-723-2576 FAX：092-761-8846